

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	849,420,517
負債 (b)	37,403,700
基本金 (c)	119,420,430
国庫補助金等特別積立金 (d)	11,468,807
合計 (a - b - c - d)	681,127,580

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	303,499,542
--------	-------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	0
1年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	0
リース債務	0
合計 (b)	0

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	303,499,542
対応負債合計 (b)	0
対応基本金 (c)	115,820,430
国庫補助金等特別積立金 (d)	11,468,807
合計 (a - b - c - d)	176,210,305

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率					自己資金比率			合計額		
						①建設工事費 デフレーター	②1㎡当たり単価上昇率			①、②のいずれか 高い方の率	③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率				
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)	建設時延べ床 面積 (c)			a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)		d/b	③、④のいずれか 高い方の率
大阪府高石市取石5-10-35	1984	566.5020	27,114,275	11,038,569	90,402,036	1.390	290,000	102,596,500	566.502	1.601	1.601	24%	27,114,275	26.4%	26.4%	38,209,686
大阪府高石市取石5-10-35	1987	68.0470	4,007,000		11,113,971	1.382	290,000	12,507,000	68.047	1.578	1.578	24%	4,007,000	32.0%	32.0%	5,612,110
大阪府高石市取石5-10-32	2009	72.6900	10,770,000	1,200,000	6,316,099	1.155	290,000	11,700,000	72.690	1.802	1.802	24%	10,770,000	92.1%	92.1%	10,482,463
和泉市太町212-78	2018	413.2800	144,031,097		19,926,306	1.022	290,000	144,031,097	413.280	0.832	1.022	24%	144,031,097	100.0%	100.0%	20,364,684
高石市取石7丁目13-1-101、102	2017	43.8800	902,270		416,564	1.056	290,000	902,270	43.880	14.104	14.104	24%	902,270	100.0%	100.0%	5,875,218
合計																80,544,161

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	54,778,660
----	------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	80,544,161
大規模修繕に必要な費用	14,291,883
設備・車輛等の更新に必要な費用	54,778,660
合計	149,614,704

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	209,331,830	12	3	52,332,957

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額	
年間事業活動支出	209,331,830	12	12	209,331,830

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	681,127,580		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	176,210,305		
再取得に必要な財産	0	385,542,135	※「5. 計算の特例」の適用有無を 変更する場合、以 下のセルから選択す ること。
必要な運転資金	0		
計算の特例	209,331,830		
合計	295,580,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	295,580,000
社会福祉充実計画用財産	75,557,756
合計	220,020,000

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ( (a×b) × c / (a+c) )	
90,402,036	23%	11,038,569	9,753,899	-	-	9,753,899
11,113,971	23%	-	-	1,393,029	-	284,710
6,316,099	23%	1,200,000	252,703	-	-	252,702
19,926,306	23%	-	-	124,104,791	-	3,948,997
416,564	23%	-	-	485,706	-	51,575
						14,291,883